

令和 5 年度 火山防災訓練計画

令和 5 年 3 月 2 3 日

福島県災害対策課

1. 火山防災訓練（協議会主催）の年次計画

資料 4

○令和4年度までの計画

- ・各年度、2回（夏季と冬季）訓練を実施
- ・夏季は火口（火山）周辺、冬季は居住地域への被害を想定

訓練区分	実施年度 / 対象火山			
	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
火口周辺における噴火対応	安達太良山	中止	磐梯山	吾妻山
居住地域に影響の及ぶ火山災害	磐梯山	中止	吾妻山	安達太良山

○令和5年度以降の計画

安達太良山・磐梯山は冬季の訓練に火口周辺の事象を組み込み、避難促進施設（スキー場）も訓練に参加する形式とする

（例）1日目：火口周辺の噴火対応 2日目：居住地域に影響の及ぶ火山災害

訓練区分	実施年度 / 対象火山		
	令和5年度	令和6年度	令和7年度
火口周辺における噴火対応(夏)	安達太良山	磐梯山	吾妻山
火口周辺における噴火対応(冬)	磐梯山	—	安達太良山
居住地域に影響の及ぶ火山災害(冬)		吾妻山	

2. 安達太良山火山防災訓練（夏季）

資料 4

○ 火口周辺における噴火対応訓練

【対象火山】

安達太良山

【実施時期】

夏季（令和5年7～9月頃）

【訓練形式】

図上訓練（1日目：噴火発生前後の防災対応）

実働訓練（2日目：行方不明者の捜索・救助活動）

※図上訓練と実働訓練の実施日は連続しない場合もあり

【主な訓練内容】

図上訓練：登山者や火山周辺に滞在している人の情報把握

登山者等の避難（退避）状況等の情報把握

登山道や周辺道路等の規制対応

等

実働訓練：安否不明者の捜索・救助

現地調整所等の設置、捜索活動等の調整

等

3. 磐梯山火山防災訓練（冬季）

資料 4

【対象火山】

磐梯山

【実施時期】

冬季（令和5年11月～令和6年1月頃）

【訓練方式】※実働訓練は参加機関（警察、消防、自衛隊、スキー場等）と要調整

○図上訓練①（臨時情報の発表⇒レベル2～3引き上げ対応）

○実働訓練（避難誘導、避難者の輸送 等）

⇒ 図上訓練①と実働訓練は連動して同時進行させる【訓練1日目】

○図上訓練②（噴火⇒レベル4, 5の各段階における対応）

⇒ 図上訓練①、実働訓練とシナリオは連動しない場合あり【訓練2日目】

※図上訓練①・実働訓練と図上訓練②の実施日は連続しない

【主な訓練内容】

○図上訓練

- ・噴火や警報発表に関する情報発信
- ・入山者、噴火に伴う被害（人的、物的）の状況把握及び応急対応の確認
- ・住民避難（広域避難含）に関する避難情報の発令、避難対応の手順確認 等

○実働訓練

- ・避難促進施設利用者の避難誘導、移動手段のない避難者の輸送
- ・入山者の救助（現地調整所の設置・搜索調整のみ） 等